

伝え合い 学び合う 佐古の子

さくらだより



【本年度の重点目標】
学校生活の基盤を整える

令和5年5月29日 No.13 校長だより

変わり目の時期です

■6月は子供たちにとって、一つの変り目の時期です。4月は新たな気持ちや期待で、やる気もいっぱいです。5月は運動会という目標に向かって、どの子も全力で頑張ります。登校時刻が早かったり声も元気だったりの2か月間でした。

■ところが、6月は祝日もなく、夏休みまで長く感じられます。子供たちが元気に登校しているか、うつむき加減でないか、表情が暗くないかなど、朝起きて登校するまでの様子など、特に気にかけてください。そして、何か気になることが少しでもあれば学校までお知らせください。

■他にも、下記のような理由で、特に6月は子供たちをていねいに見守っていくことが大切と言われています。

- ①夏に向かう時期で、気温が上がり体調を崩しやすい。
- ②梅雨で体育や外遊びができず、子供たちにストレスがたまりやすい。
- ③大きな行事が入ることが少なく、目標を持ちにくい。
- ④4月の学級開きから2か月がたち、子供たちの人間関係が複雑になる。
- ⑤目標や祝日もなく疲れて、漫然とした日々を過ごしやすくなる。



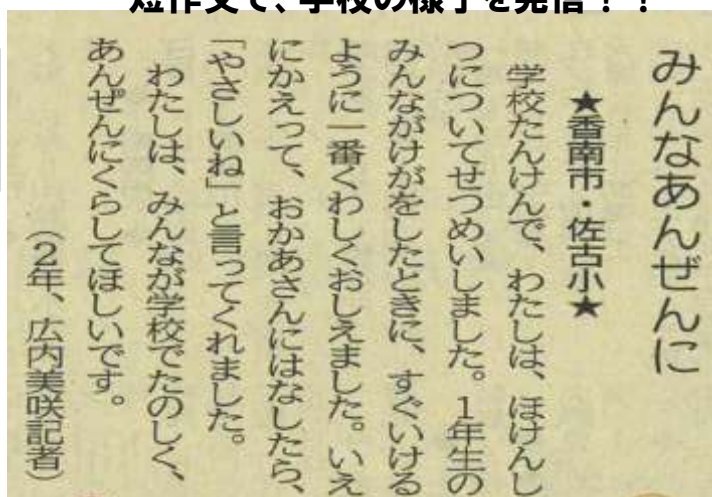
4月から、6年生が1年生に読み聞かせをしてくれたり図書館に連れて行ってくれたりしてお世話をしてくれていました。学校生活に慣れてきた1年生、今は自分でできることがたくさん増えてきました。



玄関に花を植えました。

■6年生の前田めいさんが、玄関に花の苗を植えてくれました。1年教室前にも、ひまわりの種をまいてくれました。夏になるのが楽しみです。毎日の水やりもしてくれています。

短作文で、学校の様子を発信！！



5月25日の高知新聞に掲載されました。